

感染症発生状況

令和元年 11 月 8 日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年10月28日（月）～11月1日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】336名 【職員】0名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】67名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数70名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：**熱（145名）**、咳・鼻水（52名）、下痢・腹痛（34名）、嘔気・嘔吐（12名）

疾病別：**気管支炎・肺炎（10名）**、突発性発疹症（8名）、溶連菌感染症（5名）、ヘルパンギーナ（4名）

【職員】なし

RSウイルス感染症、突発性発疹症、いわゆるかぜがわずかながらあります。

寒さが加わりインフルエンザの流行に条件がよくなります。早めのワクチンをお願いします。

【症状別の発生状況】

気管支炎・肺炎 河北地域で減少。厨川，都南地域で増加しました。

発性発疹症 玉山，河北，河南地域で増加しました。

溶連菌感染症 厨川，河北，盛南地域で減少しました。

ヘルパンギーナ 河北地域で減少。玉山，厨川地域で増加しました。

【県の状況（10/21～10/27）】

インフルエンザは、前週より増加し、一関，県央，釜石地区で報告が多くなっています。今年、例年よりも早く流行しているため早めのワクチン接種が勧められます。症状がある場合は、マスクを着用のうえ、早めに受診してください。感染性胃腸炎は、前週より増加し、釜石地区や盛岡市で報告が多くなっています。集団生活を営む施設では、手洗いの徹底と感染防止対策の再確認が必要です。

RSウイルス感染症は、例年と比較して患者報告数が多い状況が続いています。本疾患は呼吸器感染症であり、症状は風邪様症状から肺炎まで様々ですが、初感染の乳幼児や高齢者で重症化しやすいので注意が必要です。予防には、咳エチケットと手洗いの励行が重要です。

台風の被災地では、がれきや泥の撤去時に破傷風等の感染症に罹患しないよう、丈夫な手袋や厚底の靴，マスクやゴーグルを着用することが重要です。また，作業後は石けんと流水による手洗いを徹底してください。

【 盛岡市医師会（感染症対策委員会） 】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【 担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424 】